みるく情報 No.783

ふくおか

令和6年 10月

『車いすラグビー金メダリスト草場龍治さんご来訪』

組合トピックス …… 1～11
MOMOステーション …… 12
支所長日記 …… 13
色色問答 …… 14～15
外部 …… 16～17

令和6年10月15日　印刷
令和6年10月20日　発行

■発行所
ふくおか県酪農業協同組合
福岡市博多区博多駅前4-32-18

■編集兼発行人
波多江　孝　一

組合トピックス

九州酪農青年女性会議共催「九州ぎゅ～っと牛乳祭り」開催

令和六年九月二十八日(日)九州酪農青年女性会議共催による、消費拡大活動「九州ぎゅ～っと牛乳祭り」を博多駅前広場にて開催しました。「乳搾り体験」「哺乳体験」「バター作り体験」「クイズラリー」等の体験イベントの他、九州各県産の牛乳の飲み比べ試飲や、特別協力で㈱カルビー様、味の素AGF様に協力頂きグラノーラのサンプル配布、ブレンディ牛乳割の試飲を行い、朝から多くの人で賑わいました。

販売コーナーでは福岡県産の牛乳・乳製品の他、九州各県産の牛乳を販売、日頃目にしない牛乳に興味を持たれ購入される方も多く、牛乳の美味しさをPRすることができました。今後も消費者の関心を高め牛乳・乳製品を応援して頂けるような消費拡大活動を行っていきます。

乳搾り体験

哺乳体験

牛乳飲み比べ

牛乳飲み比べ

酪農クイズラリー

バター作り体験

酪農クイズラリー

ぬりえコーナー

バター作り体験

販売コーナー

えさ展示コーナー

九州の牛乳パックパネル展示

サンプリング

第二十一回 福岡県B&Wショーの開催について

福岡県乳牛改良協議会では、令和六年十一月三十日(土)久留米市東合川筑後川河川敷(中干出公園横)において、北海道河東郡酪農を営んでおられる、吉田　智貴氏をお迎えして第三十一回福岡県B&Wショーを開催いたします！

当日は、ふくおか県青年女性会議の皆様のご協力で乳搾り模擬体験や、子牛ふれあい、バター手作り体験、牛乳の無料配布など消費拡大や展示会など行います。

▼開催日時：令和六年十一月三十日(土)

▼審 査 員：北海道河東郡酪農家　吉田　智貴氏

▼開催場所：久留米市東合川筑後川河川敷
(中干出公園横)

審査スケジュール

出品部門	時間
第１部	09:30～09:50
第２部	09:50～10:10
第３部	10:10～10:30
第４部	10:30～10:50
ジュニアチャンピオン決定、審査総評	10:50～11:10
第５部	11:10～11:30
第６部	11:30～11:50
第７部	11:50～12:10
第８部	12:10～12:30
第９部	12:30～12:50
第10部	12:50～13:10
グランドチャンピオン決定、審査総評	13:10～13:30
閉　会	13:30

※出品頭数の増減等によっては時間の変更もありますのでご了承ください。

第八回 九州連合ホルスタイン共進会の開催について

九州沖縄地区酪農団体協議会では、別記のとおり第八回九州連合ホルスタイン共進会を開催します。

九州連合ホルスタイン共進会は、五年に一度行われる全日本ホルスタイン共進会の前年度に開催されており、今年も、来年度開催予定の「第十六回全日本ホルスタイン共進会北海道大会」の前哨戦として開催されますので、ご観覧されてはいかがでしょうか。

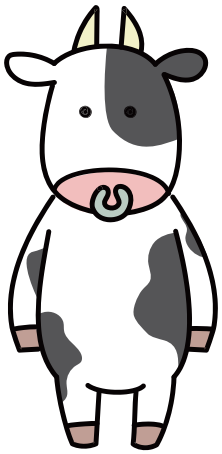
▼**開催日**：令和六年十一月三日（日）

▼**開催場所**：**熊本県菊池郡「熊本県家畜市場」**
熊本県菊池郡大津町岩坂一四八〇

▼**審査員**：**稲山　智明**氏
（北海道ホルスタイン農協　審査部長）

▼**出品区分**：**十二部門**
（未経産牛五部門、経産牛七部門）

▼**出品頭数**：**百四十頭予定**
（福岡県二十頭予定）



審査スケジュール

出品部門	時間
第１部	8:30～9:00
第２部	9:00～9:20
第３部	9:20～9:40
第４部	9:40～10:00
第５部	10:00～10:20
未経産牛最高位決定審査	10:20～10:40
第６部	10:40～11:10
第７部	11:10～11:30
第８部	11:30～11:55
第９部	11:55～12:20
第10部	12:20～12:45
第11部	12:45～13:10
第12部	13:10～13:35
経産牛最高決定審査	13:35～14:05
グランドチャンピオン決定審査	14:05～14:30

※日程は、審査の状況によって時間が変更になることがありますのでご了承ください。

福岡県乳牛改良協議会通常総会開催

令和六年七月十六日（火）にふくおか県酪本所会議室にて第十七回福岡県乳牛改良協議会通常総会が開催されました。

総会には、十名の会員が出席し、中村会長を議長に選出し行われ、全ての議案が可決されました。

また、今年度は役員改選の年となり、新役員については、下記表の通り選出されました。

総会終了後には、北海道酪農家 中村 寿夫氏をお招きし、「堆肥の有効活用　循環型酪農を目指して」と題して講習会を行って頂きました。

本年においてはB＆Wショー、九連共進会、講習会、オール九州なども開催が予定されています。

依然として、酪農を取り巻く情勢は、非常に厳しい状況が続いていますが、乳牛の改良成果をアピールし酪農経営の安定を目指すためにも、会員の皆様には積極的に活動へご参加いただけますようお願い申し上げます。

◎新役員一覧（任期２年：令和６・７年度）

役　職	氏　名	出身会員名
会　長	中村　　毅	糸島地区乳牛改良同志会
副会長	挾間　祐一	糸島地区乳牛改良同志会
副会長	内田健二郎	久留米地域乳牛改良協議会
監　事	高倉　守雄	甘木朝倉酪乳牛改良同志会
役　員	本山　匡浩	久留米地域乳牛改良協議会
役　員	金納　時久	筑後地区青年部
役　員	江藤健太郎	飯塚支所

第四十八回 ふくおか県酪農青年女性会議総代会開催

令和六年七月三十一日（水）、福岡市博多区の八仙閣にて第四十八回ふくおか県酪農青年女性会議の総代会を開催し、十三名が出席されました。

第一号議案から第四号議案まで慎重審議のうえ、原案通り承認されました。

また、今年度は役員改選の年となり、新役員については、下記の通り選出されました。

依然として、酪農情勢は厳しい状態が続いていますが、スポーツ交流会や発表大会（研修会）により、会員相互の交流を行いながら、情勢の変化に対応できる足腰の強い酪農経営を考えて結束していきたいと考えていますので、皆さまのご協力お願い致します。

◎新役員一覧（任期２年：令和６・７年度）

役　職	氏　名	出身支所
委員長	井手口明博	久留米支所
副委員長	片峰多恵子	福岡支所
副委員長	穂坂賢太郎	飯塚支所
役　員	波多江浩一	福岡支所
役　員	大淵未歩子	久留米支所
監　事	永田まみ子	久留米支所
監　事	田中　敏雄	久留米支所

新役員あいさつ

福岡県乳用牛群改良検定組合連絡協議会　第四十二回通常総会を開催

八月二日(金)福岡県乳用牛群改良検定組合連絡協議会の第四十二回通常総会が、県酪本所にて開催されました。議事は滞りなく進み、問題なく第一号議案から第五号議案までが可決承認されました。

連絡協議会では、県の検定推進会議、ふくおか県酪協及び検定組合と連携を密にし、酪農家の経営支援を目的に『検定組合間の連携強化』『検定農家への情報提供』等について推進を図ります。なお、今年度の役員は下記のとおりとなっております。

役　職	組合長名	検定組合
会　長	中島　　清	ふくおか県酪農業協同組合
副会長	尾形　興一	久留米乳用牛群改良検定組合
理　事	倉地　秀雄	甘木朝倉地区　　〃
理　事	藤野和有基	福岡支所　　〃
理　事	江上　正生	筑後地区　　〃
監　事	金光　伸幸	県北地区　　〃

会長挨拶

議事説明

令和6年度
前期体型調査及び牛群審査報告

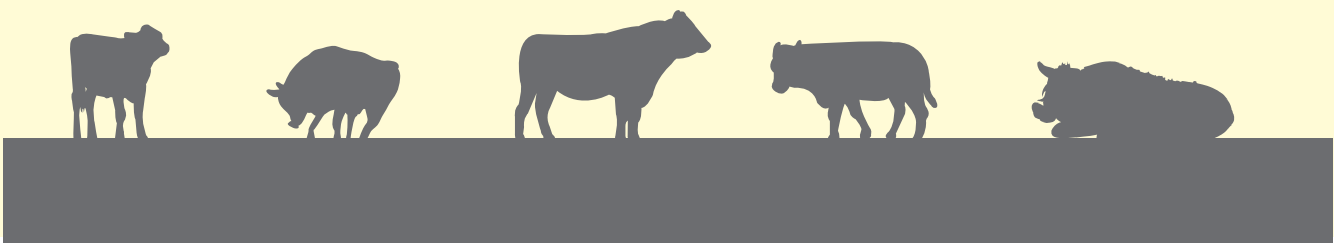
令和6年7月1日から7月9日の9日間県内各地で体型調査及び牛群審査を行い、下記の成績をおさめましたので報告します。(審査員　塩野 雅一 氏)

牛群審査は10戸99頭(牛群奨励審査を含む)が受験し、エクセレントが7頭、85～89点が72頭(内89点は4頭)という、成績をおさめました。

得点	氏名	支所	名号	産次	体貌骨格	肢蹄	乳用強健性	乳器
92	挾間　博美	福岡	エルドリツジ リヴエレスト フイーバー	10	92	89	94	92
92	中島　康森	久留米	ミドルランド チツプ リリー	6	93	89	93	93
91	小島　興人	福岡	ケーオーフアーム モントレー Rヤード ブラクストン	5	91	89	91	91
90	中島　康森	久留米	ミドルランド ウインドブルツク スカイチーフ ET	7	92	91	93	86
90	有田　徹	福岡	フルアヘツド ブラツシユ ラバンガード	5	89	88	91	90
90	挾間　博美	福岡	エルドリツジ ソロモン MC フイーバー	5	90	87	90	91
90	中村　毅	福岡	ビユーテイガール Kドツク DM アポロ ET	3	89	87	90	91

体型調査は後代検定事業の一環で行われております。令和6年度前期の調査頭数は22戸で167頭(娘牛33頭、同期牛134頭)でした。

それぞれの農家で審査員とともに今後の改良点･改良状況等を確認し、次代を担う種雄牛の選定に情報提供をしました。



「パリ・パラリンピック車いすラグビー日本代表」草場選手がご来訪

九月三日（日本時間）パリ・パラリンピック車いすラグビー日本代表が、アメリカとの決勝戦に挑み激戦を制して初の金メダルを獲得しました。その日本代表のメンバーである草場龍治さん（前組合長 草場哲治さんのご令孫様）が、八月十五日（木）組合にご来訪いただき大会に向けた意気込みや牛乳にまつわるエピソードを語ってくださいました。また、大会を終え帰国後の九月十九日（木）にも組合へお越しくださり、その輝かしい大会結果の報告をいただきました。

大会前に草場選手は、パラリンピックは初出場で緊張すると思いますが、ここ一年間で積んだ国際大会の経験を活かしてパリの地で実力を最大限に発揮し、過去の成績を超えて一番の成績をおさめたいという意気込みとまた、車いすラグビーをもっと多くの人に知ってもらいたいという思いを語ってくださいました。

そんな草場選手の身近には幼い頃から牛乳はもちろんのこと、牛や牛舎があり、今でもその牛や牛舎の機械を見ることが好きで、牛舎に立ち入るとリラックスができ心のリフレッシュになっているとのことです。

また、激しくぶつかり合う車いすラグビーにおいて求められる丈夫なフィジカルを作り上げたものに牛乳があったとも語ってくださいました。

中島組合長からは、車いすラグビーにおいて日本は現在、世界ランキング三位という実力を誇っておりその強豪国ともいえる日本の代表に選ばれたことは、草場さんが強い精神力で努力を重ねられた結果で、その精神力を糧にパリでも活躍されるこ

▲獲得した金メダルを現地で掲げる草場選手

とを願っております。と激励のメッセージを送りました。

それから大会は順調に行われ熱戦を繰り広げ帰国した草場選手は、九月十九日に再び組合にご来訪くださり大会の結果報告をしてくださいました。

また、日本国内で試合している時と変わらないくらいの大きな声援が、日本人を始め諸外国の方々から送られたことで、とても元気付けられたという大会エピソードや獲得した金メダルを実際に披露して下さいました。

草場選手の世界で戦う姿は、感動とともに多くの人に届いたことだと思います。

今後のさらなるご活躍をお祈り申し上げます。金メダル獲得本当におめでとうございます。

▲8/15(木)組合ご来訪時 草場選手(左)と中島組合長(右)

《車いすラグビー日本代表　今大会結果》

【予選リーグ】

▶8/30	第1戦	日本 55-44	ドイツ
▶8/30	第2戦	日本 45-42	アメリカ
▶9/ 1	第3戦	日本 50-46	カナダ

【決勝トーナメント】

▶9/1	準決勝	日本 52-51	オーストラリア
▶9/3	決　勝	日本 48-41	アメリカ

※日付は日本時間

頑張る未来の酪農家紹介

飯塚支所　竹本牧場　竹本 貞敏さん

今回は、行橋市南泉で経営されている竹本貞敏さんをご紹介致します。

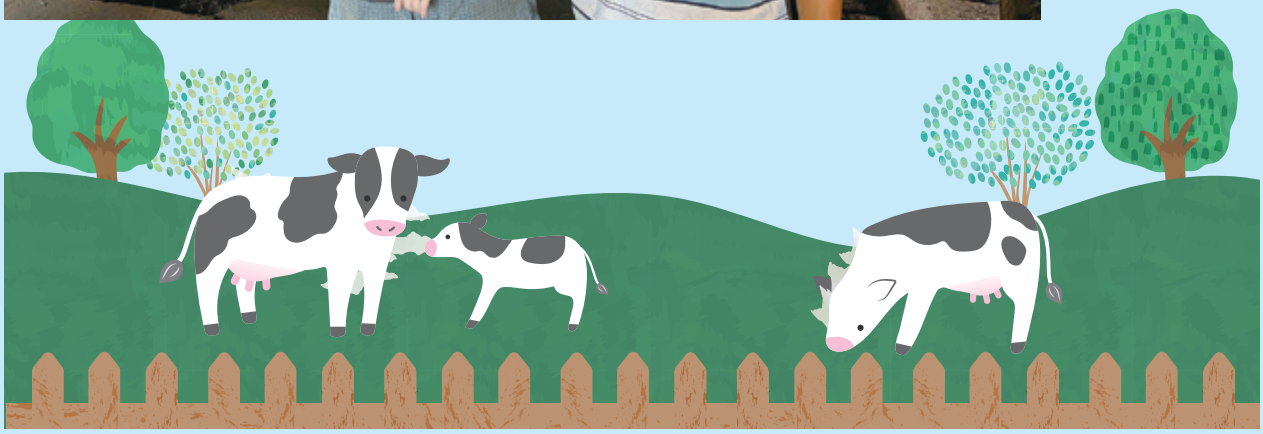
竹本牧場は、昭和三十六年に父(安道さん)が五頭から水田を中心とした酪農経営を始められたとのことです。

貞敏さんが平成十三年に短大を卒業後就農し、飼養頭数を規模拡大して現在経産牛頭数三十四頭・育成牛十七頭・和牛繁殖牛十八頭を飼養されています。

現在、貞敏さんと外国人実習生との二名で経営されており、自給粗飼料を水田でイタリアンを15ha畑作で夏草を3ha作付され、飼料コストの削減を図っています。

貞敏さんは四十一歳と若く、県北ヘルパー組合旧京都地区の支部長に就任されており、日々頑張っておられます。

今後の目標として、輸入乾牧草に頼らず、更なる飼料コストの削減を図る為良質な自給粗飼料の生産を行い、現状の経営を維持し、健全経営に努めていきたいと意気込まれていました。



MOMOステーション

（ふくおか県酪農青年女性会議ニュース）

Vol.202

西福岡女性部です。

コロナ前は、毎年夏休みに女性部で親子旅行をしていました。

しかし、ここ数年は集まる事もままならず、子供達同士の交流も激減してしまいました。なので、八月七日大人子供、総勢二十三人。福岡支所にて、ワークショップの親子交流会を開催しました。

みんなで、お弁当をワイワイ食べ、キーホルダーとカラーサンドキャンドル作りを楽しみました。

子供も大人も夢中で、久しぶり同士の子供達の会話も弾み、和気あいあいと作品作りをし、旅行を思い出す楽しいひと時でした。

大きくなった子供達と一緒に遊びに行く機会自体少なくなっている中、一緒に物作りをしたことは、親子とも有意義な時間だったと思います。

支所長日記

久留米支所　小野　賢佑

時が経つのは早いもので令和６年度も半分が過ぎ、また、私が支所長に就任してから半年が経過しました。

今年の夏は、記録的猛暑で、人、牛にとっても非常に厳しい夏となりました。

このところ秋を感じられる気候となってきましたが、乳牛の適温域は４～24℃といわれており、乳牛にとっては、まだまだ、厳しい状況が続いているものと思われます。

夏の終わりから秋口にかけては、暑熱ストレスが徐々に緩和されていく時期です。低下したルーメン機能の回復を図るための対策が必要となります。

低下した飼料摂取量を戻すには時間がかかる為、夏場と同様に牛に負担をかけない様、徐々に飼料摂取量を増やすことが必要となってきます。いつでも新鮮な水が飲めるようにしたり、飼料給与回数を増やしてみたり。また、良質な粗飼料又は、消化の良い繊維を含む飼料を給与する等の対策を行ってみてください。

この時期は、農繁期で大変忙しい時期と存じます。ケガ等十分に気をつけ作業を行ってください。

最後に、私自身まだまだ至らない部分が多々ございますが、少しでも皆様のお力になれるよう、日々努力してまいりますので、今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

色色問答（いろいろ）

筑紫　耕作

カウコンフォートからアニマルウェルフェアへ

最近、アニマルウェルフェアという言葉をチラホラ聞くようになりました。アニマルウェルフェアは、元々、1960年代にイギリスから広まったもので、EUではいち早くアニマルウェルフェアに基づく飼養管理方法が制定され、EU各国で法令・規則として定められています。また、国際獣疫事務局（以前のOIE、現在はWOAH：世界の183の国が参加）でもアニマルウェルフェアに配慮した飼養管理指針が策定され、国際基準として世界中の国々で、これに準じた飼養管理指針が制定されています。日本でも、農林水産省が昨年、アニマルウェルフェアに準じた飼養管理指針を作成しました。WOAHでは、アニマルウェルフェアを動物の生活や死の状況に関連した動物の身体的および精神的状態と定義しています。この定義を農林水産省では、家畜を快適な環境下で飼養することにより、家畜のストレスや疾病を減らすことで、生産性の向上や安全な畜産物の生産につながるとして、アニマルウェルフェアの考え方を踏まえた家畜の飼養管理の普及に努めています。各畜種毎に飼養管理指針を制定し、酪農家向けには「乳用牛の飼養管理に関する技術的な指針」として公表されています。

アニマルウェルフェアが日本に入ってきた当時は「動物福祉」と訳され、その概念が「動物愛護」という間違った考えで伝えられました。本来の考え方が充分に伝えられず、誤解を招いて当時の畜産業界には受け入れられなかったようです。酪農の世界でもアニマルウェルフェアを受け入れませんでしたが、現在ではカウコンフォートが普及し、快適性に配慮した飼い方という概念が広まっていきます。カウコンフォートも飼養管理者に求めてられている内容は、アニマルウェルフェアと同様ですが、カウコンフォートは主役が牛なのに対し、アニマルウェルフェアは主体が人の管理になります。世界的にはカウコンフォートではなく、アニマルウェルフェアが広く普及しています。

日本の酪農業界は、前述の通りカウコンフォートに力を入れて指導してきたこともあり、アニマルウェルフェアに近い形ですでに乳牛の飼養を実践しています。アニマルウェルフェアでは、環境や施設の快適性だけでなく、飼料給与や疾病、家

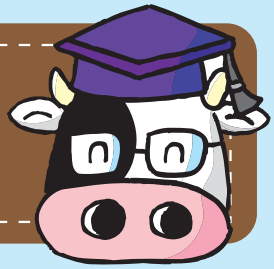
畜の行動や輸送、最後のと殺までにいたるより広い範囲での管理を謳ったもので、カウコンフォートをさらに進めた、より広い範囲の飼養管理の概念となっています。アニマルウェルフェアの実践は、最新の施設や設備を導入することではなく、乳牛の健康を保つために、家畜の快適性に配慮した飼養管理を見直す飼い方で、日常行っている乳牛の観察や記録、丁寧な取り扱い、良質な飼料や水の給与等により、家畜を健康に飼うこととなっていて、決して難しいものではありません。

また、この新たな指針では国際基準に準拠するため繋ぎ飼い方式で飼われている牛は、繋がれていない状態での運動ができるような状況が推奨されています。また、妊娠している牛は、妊娠期間や分娩の兆候を踏まえ、分娩が始まる前の適切な時期に分娩区域（分娩房等）に移動させることも推奨されています。パドックや敷地に余裕がない場合は難しい課題になりますが、将来に向けての飼養管理の改善点として認識していく必要があります。

世界の大手食品メーカーは、アニマルウェルフェアで生産された畜産物を利用して付加価値の高い製品を作る動きが盛んです。日本はまだそこまで大きな動きはありませんが、世界と同様の動きが出てきそうです。また、今後の補助事業の参加用件としてアニマルウェルフェアの指針に準拠しているかが問われる場面が出てくるかもしれません。すでにGAPやISOの認証を取る場合もアニマルウェルフェアに配慮しているかが問われています。

新しくできた飼養管理指針を守らなくても罰則はないようですが、これからの乳牛飼養の参考になり、生産性の改善にも貢献できると思われますので、酪農家の皆さんも是非、ネットで検索して乳用牛の飼養管理指針を見てください。同じページの下段の方にチェックシートもありますので試してください。自分の飼養管理を見直すいいチャンスかもしれません。カウコンフォートからアニマルウェルフェアに向かうことで、酪農家の皆さんの生産性がさらによくなることを願っています。

一般社団法人家畜改良事業団　改良部
乳牛担当部長　足達　和徳



ゲノム情報を生かした乳用牛の改良

③【牛群整備におけるゲノミック評価の活用】

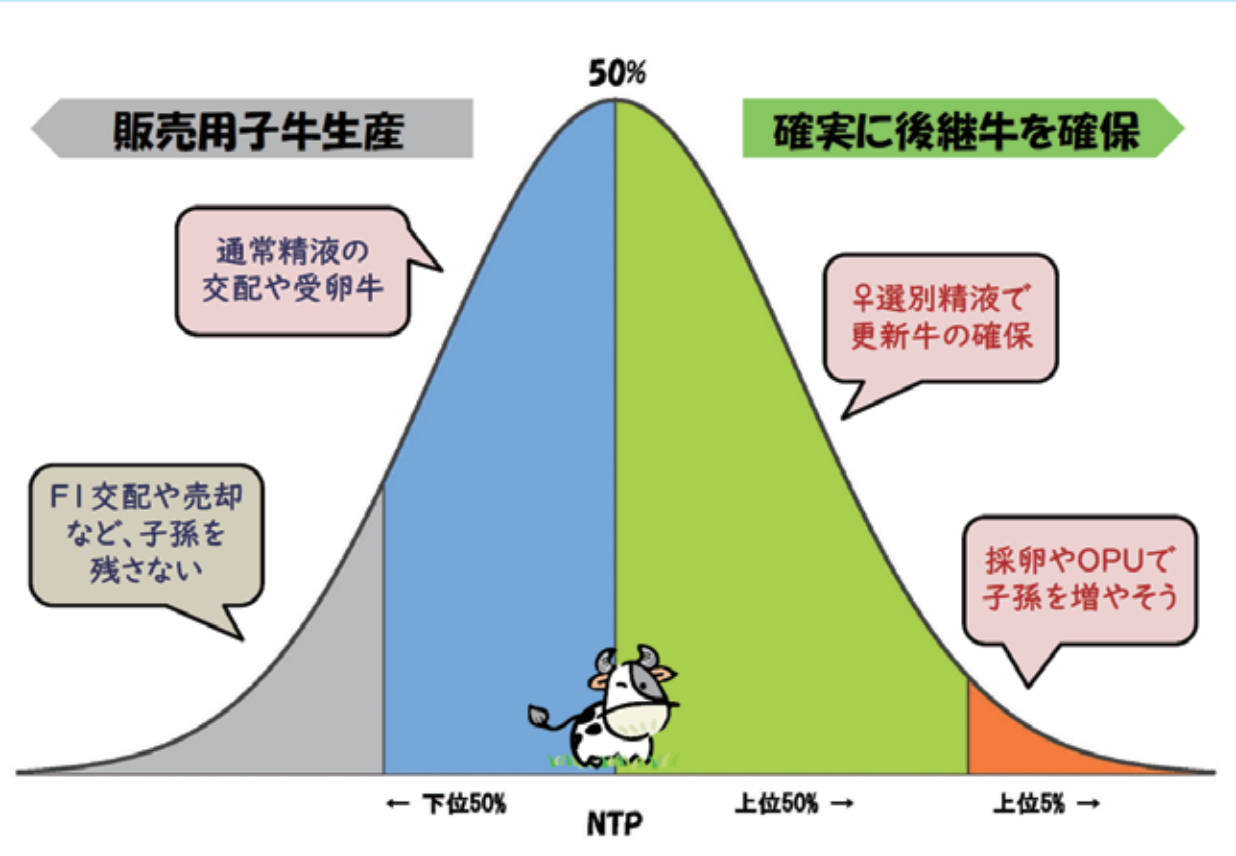
わが国のゲノミック評価は、データの蓄積が進んだことにより信頼度が大幅に向上します。そのため、ヤングサイアを活用した後代検定の仕組みを見直し、乳用牛改良の加速化を図ろうとしています。では、酪農経営ではどのようにゲノミック情報を生かしたらよいでしょうか？

後継牛生産をする場合、一般的には母牛の遺伝評価成績や検定記録等を把握し、母牛の欠点を補うよう交配種雄牛を選定すると思います。生まれてくる後継牛の期待値はＰＡ（両親の評価値の平均）と推定できますが、採卵などで複数の産子が生産された場合、きょうだいすべて同じ期待値になります。その場合、どの雌牛を後継牛として牛群に残すかは、分娩後の泌乳記録や体型などの表型値がわかるまでその優劣を決められませんでした。しかし、ゲノミック評価を利用すると、生まれて間もない子牛個々の遺伝能力が把握することができます。特に、全きょうだいであっても違うゲノミック評価値が得られるため、これまでより早い段階で牛群に残す雌牛を選定することが可能となります。

生まれてくる子牛のＳＮＰ検査を順次実施していくと、約２年後には飼養する未経産牛全頭のゲノミック評価成績を把握することができます。一般的にゲノミック評価成績は、

平均値付近の頭数が多く、上位と下位が少なくなり、図のように正規分布を示します。比較する形質はその牧場の改良目標によってさまざまですが、求める形質で上位の未経産牛は、採卵やＯＰＵ（経膣採卵）などの技術を活用して、積極的に後継牛を確保する群になります。また、上位ではないが平均以上の群では、性選別精液等を利用し後継牛を残すための交配に供するといった選択が可能です。一方、牛群の平均より低い位置に分布する群では、交雑種生産用の交配や受精卵移植のためのレシピエントとして利用するなど、付加価値生産のための交配をする群としての選定が考えられます。いきなり全頭のＳＮＰ検査といっても、頭数の多い牛群では経費も掛かり簡単ではないと思われます。補助事業を活用するなど、まずは未経産牛１頭のゲノミック評価を見て、母牛より改良されているかを見るだけでも、遺伝的な改良において有効な情報になり得るのではないでしょうか。

図. ゲノミック評価の活用例



人事異動

Ⅰ．退　職（令和6年7月31日付）

氏名	適用	旧所属
山川　葉奈	依願退職	乳牛診療人工授精所
古賀　清照	嘱託契約終了	〃

Ⅱ．採　用（令和6年8月1日付）

氏名	新所属・職階級	
古賀　清照	パートタイマー	乳牛診療人工授精所

Ⅲ．採　用（令和6年9月16日付）

氏名	新所属・職階級	
石川　芳浩	パートタイマー	畜産支援牧場

Ⅳ．退　職（令和6年9月30日付）

氏名	適用	旧所属・職階級
高野　敏宏	依願退職	乳牛診療人工授精所次長（福岡地区担当） 兼酪農部専任指導員（福岡支所担当）
貞刈　陽	依願退職	乳牛診療人工授精所 兼酪農部専任指導員（久留米支所担当）
廣瀬　紗千	依願退職	乳牛診療人工授精所
長池　聡	依願退職	酪農部

Ⅴ．異　動　等（令和6年10月1日付）

氏名	新所属・職階級		旧所属・職階級	
河村　信一	調査役（昇）	乳牛診療人工授精所次長（福岡地区担当）	技師	乳牛診療人工授精所

酪農共済給付金のご請求、忘れていませんか??

ちょっとしたケガで病院に行ったことはありませんか？
事故や病気にあわれたらお気軽にご相談ください。
また、**「ハイメディカルスーパー」ご加入者**については、白内障手術や大腸ポリープ切除手術等、**病気日帰り手術の見舞金一律1万円給付**が開始されています！
お問い合わせは各支所まで。

例

病気で
入院や手術をした

ケガで通院や
入院･手術をした

「2024夏ギフト」ご協力ありがとうございました!

牛乳・乳製品の消費拡大運動の一環として行いました7、8月の「2024夏ギフト」では多くのご利用を頂きました。組合員はじめ関係団体の皆様、ご協力ありがとうございました。11月から冬ギフトが始まりますので、引き続きご協力の程、よろしくお願い致します。

令和六年度 牛乳利用拡大推進運動の実施について

今年度も九州の酪農家、関係団体が一丸となって、九州産生乳の安定的な需要維持・拡大を目的に、統一デザイン（ミルとミクの運動用パッケージ）で製造した九州産ＬＬ牛乳の利用拡大推進運動を実施しますので、ご協力をお願いします。

実施時期は、十二月頃となりますので、ご家庭・贈答用としてぜひご利用下さい。

ミルとミクデザインのLL牛乳

俳句・川柳コーナー

「愛牛（乳牛）
猛暑の中
ありがとう」

「生物は
季節おしえる
神様だ」

新生ライオン